

北海道総合計画を見直しました



新型コロナウイルス感染症の拡大や、デジタル化・脱炭素化の動きに対応するため、北海道総合計画を見直しました。道では、こうした重要課題への対応や北海道の強みを活かした政策を、道民の皆さんとともに進めてまいります。

【お問い合わせ先】
道庁計画推進課
TEL 011-204-5630

モー突進レポート

SHOW TIME 翔たいむ vol.32

田村翔惟です。今回の翔たいむは、妹背牛温泉ペペルの横にあるムービングハウスで「冬キャンプ」を行ってきました。

昨年4月にオープンしたムービングハウスに宿泊し、「ゆる〜く」キャンプをしました。とはいえ季節は冬真っ只中。外気温は-8℃でしたが風が吹いていたので、体感温度はもっと寒く感じました。チエックインを済ませると、さっそく風除け用のタープを張ります。地面が凍っていたので、なかなかペグを打ち込めませんでした。なんとか張ることに成功しました。

次は食事の準備。今回作るのはカマンベールチーズを丸ごと使ったアヒージョ。にんにくをスライスし、鷹の爪は輪切りにし、具材はそれぞれ一口大に切ります。

具材を切り終えると、焚き火の準備。自力で火を起ころうと考えていましたが、あまりにも寒かったため、ライターを使用。暖を取ることが

できてひと安心です。薪は灰と違いすぐに火が付き、燃えるスピードも早いので、どんどん入れていきます。いい感じに温まってきたところで、夕飯作り。先ほど



ゆる〜く

冬キャンプ



スライスしたにんにくと鷹の爪をスキレットに入れ、オリーブオイルをたっぷり敷き火にかけます。弱火でじっくりオイルに香り付け、火が通りにくい食材から投入。味は塩とスパイスで整え、彩りにパセリを少々。その間、ベーグルに焼き目をつけ、スキレットのチーズがほどよく溶けたら完成。にんにくとスパイスがよく効いて、おいしかったです。ひと通り片づけを終えると、ゆっくりと温泉に浸かり、ふかふかのベッドで就寝。

寝床をムービングハウスに変えるだけで簡単に冬キャンプを行うことができました。寒中、温かいものを食べるのは格別ですよ。皆さんもぜひムービングハウスを利用し、「ゆる〜く」冬キャンプを体験してみてください。いかがでしょうか。



トトロのチーズをパンに乗せてパクリ